

ライグラス草種品種の使い分け

ライグラスは生育が早く、再生力も旺盛で多収が得られ、田畑いずれにも栽培できるので、全国的に急速に普及し愛用されています。

ライグラスの中には、イタリアンライグラス、Hワンライグラス、ペレニアルライグラスの3草種があり、下記に示したとおり草姿形態、特性がことなり利用方法も違います。また優良品種を特性に応じて有効に使い分けることによって、利用価値は一段と高まってきます。

草種	品種名	利用年限		早晩性	再生力	耐暑性	耐寒性	倍数性	利用方法			
		暖地	寒冷地						暖地		寒冷地	
									採草	放牧	採草	放牧
イタリアンライグラス	マンモスイタリアンA	1~2	1	晩	強	中	弱	4倍体	○			
	マンモスイタリアンB	1~2	1	早	強	弱	弱	4倍体	○		○	
	ワセヒカリ	1~2	1	早	強	弱	弱	2倍体	○		○	
	オオバヒカリ	1~2	1	晩	強	中	弱	2倍体	○			
Hワンライグラス		2~3	1	中	強	中	中	2倍体	○	○		
ペレニアルライグラス	マンモスペレニアル	3~4	3~4	早	強	やや弱	強	4倍体	○	○		○
	ペトラ	3~4	3~4	晩	強	やや弱	強	4倍体	○	○		○



暖地秋播きで長期利用型多収品種

◇ ペレニアルライグラス

耐暑性はやや弱いが耐寒性強く、葉が細く、冷涼気候条件下では再生力極めて旺盛で、家畜の蹄傷害にも強いので、広く全国的に混播草地へ用いられます。

◎マンモスペレニアル

早生直立型で採草に適しますが、放牧に用いても良く、採草放牧兼用の品種。

◎ペトラ

晩生匍匐<ホフク>型で蹄傷害に強く、永続性も良好な放牧適品種。葉は細く、生長点が低く、再生極めて良好であり、主に寒冷地高冷地の集約的な放牧草地で威力を発揮し、普及しつつあります。

◇ Hワンライグラス

イタリアンライグラスとHワンライグラスとの中間種で、草姿はイタリアンに似て草丈高く、再生も良好で、暖地や高冷地の混播草地に用いられます。

ペレニアルライグラスと同様に、適地では永年草として利用でき、採草放牧いずれにも用いることができます。

◇ イタリアンライグラス

◎マンモスイタリアンA

◎オオバヒカリ

2品種ともに晩生巨大型で、耐暑性、やや強く春から秋まで、また翌年まで長期利用することができ、再生力旺盛で多収が得られます。東北地方南部から九州にかけて、主に畑地の秋播きとして利用されていますが、採草（混播）地に毎年追播を行うなど広く多方面に用いられる長期利用型品種です。

◎マンモスイタリアンB

◎ワセヒカリ

早生で生育が早く、春播きでも出穂し、刈取後の再生出穂も早く、短期利用に適します。

水田や畑地の裏作に適し、また寒冷地の混播草地のように春播きで多収を期待する場合にも有効で、年内3~4回刈取できます。



左マンモスペレニアル
耐寒性、永続性良く、放牧採草兼用型品種



もうかる肉牛肥育の
ために
雪印肉牛用配合飼料

- 雪印肉牛子牛用配合飼料
- 雪印肉牛前期用配合飼料
- 雪印肉牛後期用配合飼料

雪印肉牛用配合飼料の成分

	粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	D.C.P	T.D.N
肉牛子牛用	16.0%	2.0%	10.0%	10.0%	13.3%	70.1%
肉牛前期用	15.0	2.0	10.0	10.0	12.9	70.0
肉牛後期用	14.0	2.0	10.0	10.0	12.0	70.0



雪印種苗株式会社

本店	札幌市美園2条1丁目	電話	札幌代表 83-1161番	電略	サツボロヒガシ・ユキタネ
支店	東京都台東区台東3丁目東慶ビル内	電話	東京代表 833-5511番	電略	タイトウ・ユキタネ
盛岡営業所	盛岡市青山2丁目	電話	盛岡代表 47-3452番	電略	モリオカ・ユキタネ
岡山営業所	岡山市麻井1482	電話	岡山 52-0395番	電略	オカヤマ・ユキタネ
上野幌育種場	札幌市厚別町上野幌815	電話	札幌 89-2803番		
草地酪農研究農場	千葉市長沼原町	電話	千葉 59-2826番		
藤の沢農場	札幌市藤野1区	電話	札幌 59-8527番		
江別工場	札幌市1番町16の1	電話	江別 3047番		
釧路工場	釧路市鳥取62	電話	釧路 3-6141番		
松戸工場	松戸市根本字大道下	電話	松戸 62-9155番	電略	クシロ・ユキタネ